

金融監督等に当たっての留意事項について - 事務ガイドライン - (第2分冊:保険会社関係)

現行	改定案
<p>1 - 13 インターネットによる商品販売の取扱い</p>	<p>(5 - 1 - 13に移設)</p>
<p>1 - 14 産業活力再生特別措置法に関する保険会社の留意事項について</p> <p>1 - 14 - 1 産活法第2条第2項第1号及び産活法の施行に係る指針(以下「施行指針」という。)第3条の事業の構造の変更の定義について</p> <p>1 - 14 - 2 産活法第2条第2項第2号及び施行指針第6条、第8条、第9条の事業革新の定義について</p> <p>1 - 14 - 3 産活法第3条第6項第1号及び我が国産業の活力の再生に関する基本的な指針(以下「基本指針」という。)ニ.ロ.の事業再構築の認定の基準について</p>	<p>1 - 13 産業活力再生特別措置法に関する保険会社の留意事項について</p> <p>1 - 13 - 1 産活法第2条第2項第1号及び産活法の施行に係る指針(以下「施行指針」という。)第3条の事業の構造の変更の定義について</p> <p>1 - 13 - 2 産活法第2条第2項第2号及び施行指針第6条、第8条、第9条の事業革新の定義について</p> <p>1 - 13 - 3 産活法第3条第6項第1号及び我が国産業の活力の再生に関する基本的な指針(以下「基本指針」という。)ニ.ロ.の事業再構築の認定の基準について</p>
<p>1 - 15 その他</p> <p>1 - 15 - 1 証券業務関係について</p> <p>1 - 15 - 2 特定運用資産から除かれる国際機関に対する貸付金等について</p> <p>1 - 15 - 3 議決権の取得制限</p> <p>1 - 15 - 4 保険相互会社における社員配当規制の適用免除について</p> <p>1 - 15 - 5 アームズ・レンジス・ルール</p> <p>1 - 15 - 6 責任準備金対応債券</p> <p>1 - 15 - 7 保険料積立金</p> <p>1 - 15 - 8 主たる保険としている保険契約として区分される保険契約について</p>	<p>1 - 14 その他</p> <p>1 - 14 - 1 証券業務関係について</p> <p>1 - 14 - 2 特定運用資産から除かれる国際機関に対する貸付金等について</p> <p>1 - 14 - 3 議決権の取得制限</p> <p>1 - 14 - 4 保険相互会社における社員配当規制の適用免除について</p> <p>1 - 14 - 5 アームズ・レンジス・ルール</p> <p>1 - 14 - 6 責任準備金対応債券アームズ・レンジス・ルール</p> <p>1 - 14 - 7 保険料積立金</p> <p>1 - 14 - 8 主たる保険としている保険契約として区分される保険契約について</p>

現行	改定案
<p>1 - <u>15</u> - 9 将来収支分析について</p> <p>1 - <u>15</u> - 10 保険商品の認可・届出に係る審査期間の取扱い</p> <p>1 - <u>15</u> - 11 保険主要株主</p> <p>1 - <u>15</u> - 12 システム統合等を伴う合併等について</p> <p>1 - <u>15</u> - 13 保険商品等に係るプログラムミスの発生防止</p> <p>1 - <u>15</u> - 14 再保険料または再保険金の額が事後的に調整される再保険の取扱い</p>	<p>1 - <u>14</u> - 9 将来収支分析について</p> <p>(5 - 6 - 1に移設)</p> <p>1 - <u>14</u> - 10 保険主要株主</p> <p>1 - <u>14</u> - 11 システム統合等を伴う合併等について</p> <p>1 - <u>14</u> - 12 保険商品等に係るプログラムミスの発生防止</p> <p>1 - <u>14</u> - 13 再保険料または再保険金の額が事後的に調整される再保険の取扱い</p>
<p><u>3 - 6 損害保険商品の届出等関係</u></p> <p>損害保険商品の届出等に対し、迅速かつ効率的な審査を行うため、審査実務を行うに当たり以下の点に留意することとする。</p>	<p>(削除)</p>
<p><u>3 - 6 - 1 審査に当たっての手順</u></p>	<p>(5 - 6 - 2に移設)</p>
<p><u>3 - 6 - 2 特約自由方式等の取扱い</u></p>	<p>(5 - 3 - 2に移設)</p>
<p><u>3 - 7 自動車保険関係</u></p>	<p>(5 - 3 - 3に移設)</p>
<p><u>3 - 8 船主相互責任保険組合関係</u></p> <p>(略)</p>	<p><u>3 - 6 船主相互責任保険組合関係</u></p> <p>(略)</p>
<p><u>3 - 9 再保険に関するリスク管理</u></p> <p>(略)</p>	<p><u>3 - 7 再保険に関するリスク管理</u></p> <p>(略)</p>

現行	改定案
(新設)	<p>5 保険商品審査関係</p> <p>保険会社から保険業法(以下「法」という。)の規定に基づき、生命保険又は損害保険に係る新商品の創設もしくは既存商品の改定に係る認可申請・届出が行われた場合の審査に当たっては、法第5条第1項第3号及び第4号並びに保険業法施行規則(以下「規則」という。)第11条及び第12条に基づき審査を行うこととし、特に以下の点に留意することとする。</p>
(新設)	<p>5 - 1 共通事項</p> <p>法第3条第4項第1号に掲げる保険(以下「第一分野」という。)、法第3条第5項第1号及び第3号に掲げる保険(以下「第二分野」という。)、法第3条第4項第2号及び第5項第2号に掲げる保険(以下「第三分野」という。)の商品審査に係る共通事項として、特に以下の点に留意して審査することとする。</p> <p>5 - 1 - 1 保障又は補償の内容</p> <p>(1) 保障又は補償(以下「保障等」という。)の内容が法第3条第4項から第6項に適合しているか。</p> <p>(2) 保障等の内容が保険契約者等の需要及び利便に適合しているか。</p> <p>(3) 適正な死亡率や発生率が組み込まれているか、補償の内容が偶然性及び損害のてん補性を有しているかなど、保険性の有無にかかる検討が十分行われているか。</p> <p>(4) 支払事由に比して極端に高額な保険金が支払われるものや免責事由が極</p>

現行	改定案
	<p><u>端に少ないもの、あるいは実損額を上回る保険金が支払われるものなどについては、射倖性が高いものとなっていたり、モラルハザードが生じやすいものとなっていないか、検討が十分に行われているか。</u></p> <p><u>(5) 支払事由が明確なものとなっているか。</u></p> <p><b>5 - 1 - 2 事業を行う地域</b>  <u>保険商品の販売地域を合理的な理由なく制限するなど、差別的取扱いとなっていないか。</u></p> <p><b>5 - 1 - 3 商品名称(普通保険約款又は特約の名称)</b>  <u>商品名称から想起される権利義務その他の内容が、保険契約者等に誤解させるおそれのあるものとなっていないか。</u></p> <p><b>5 - 1 - 4 危険選択</b>  <u>(1) 被保険者の健康状態等に係る身体的危険及び被保険者の職業等に係る環境的危険を適切に選択する方策を講じているか。</u>  <u>(2) モラルリスクを排除する方策を適切に講じているか。</u>  <u>(3) 無選択型商品については、逆選択の混入を避けるため、保障等の内容や保険金額の水準など商品内容に適切な対応が図られたものとなっているか。</u>  <u>無選択型商品...健康状態や職業などの告知や医師による診査なく加入できる保険商品</u></p> <p><b>5 - 1 - 5 告知項目</b></p>

現行	改定案
	<p data-bbox="1160 288 2033 416"> <u>保険契約者又は被保険者に求める告知項目は、保険会社が危険選択を行う上で必要なものに限定されているか。また、「趣味」など判断基準があいまいな用語は適当でないことに留意するものとする。</u> </p> <p data-bbox="1137 480 1373 512"> <b>5 - 1 - 6 免責事由</b> </p> <p data-bbox="1137 528 2033 655"> <u>免責事由については、公序良俗に反するものや会社の経営に影響を及ぼすような巨大リスクの排除に係るものなど公平性、合理性の点から問題のない内容や明確な内容となっているか。</u> </p> <p data-bbox="1137 719 1682 751"> <b>5 - 1 - 7 告知義務違反に基づく契約解除期間</b> </p> <p data-bbox="1137 767 2033 847"> <u>告知義務違反に基づく契約解除期間が、保険契約者等の保護の観点から、不当に長期間のものとなっていないか。</u> </p> <p data-bbox="1137 911 1666 943"> <b>5 - 1 - 8 保険金額・保険期間・契約年齢範囲</b> </p> <p data-bbox="1137 959 2033 1038"> <u>(1) 保険金額・保険期間・契約年齢範囲が、公序良俗の観点から問題のない設定となっているか。</u> </p> <p data-bbox="1137 1054 2033 1134"> <u>(2) 保険金額又は損害をてん補する割合、免責金額の設定については、モラルリスク排除の観点から適切な検証を行った上で設定されているか。</u> </p> <p data-bbox="1137 1198 1765 1230"> <b>5 - 1 - 9 保険契約者等(顧客を含む。)への説明事項</b> </p> <p data-bbox="1137 1246 2033 1374"> <u>低解約返戻金型商品、無選択型商品、マーケット・ヴァリュー・アジャストメントを利用した商品及び転換に類似する取扱い等については、商品内容等を保険契約者等に十分に説明する方策が講じられているか。</u> </p>

現行	改定案
(5 - 1 - 13へ移設)	<p data-bbox="1137 288 2033 368"><u>マーケット・ヴァリュー・アジャストメント...契約時と解約時の金利差によって生じる運用対象資産の時価変動額を解約返戻金に反映させる仕組み</u></p> <p data-bbox="1137 432 1552 464"><b>5 - 1 - 10 解約返戻金の開示方法</b></p> <p data-bbox="1137 480 2033 608"><u>解約返戻金については、保険契約者等に明瞭に開示するため、保険証券等に表示するか、又は、解約返戻金例表等を約款に掲載するなどの措置が講じられているか。</u></p> <p data-bbox="1137 671 1753 703"><b>5 - 1 - 11 保険約款の規定による貸付に関する事項</b></p> <p data-bbox="1137 719 2033 895"><u>契約者貸付制度を備えた保険商品については、契約者貸付限度額が、解約返戻金額に対して妥当な金額になるものとなっているか。また、保険期間満了前の一定期間は新規貸付を行わないなどの方策により、いわゆるオーバーローンを防止するための適切な措置が講じられているか。</u></p> <p data-bbox="1137 959 1552 991"><b>5 - 1 - 12 ステップアップ払込方式</b></p> <p data-bbox="1137 1007 2033 1134"><u>保険料額を上昇させる度合いについては、給付水準との関係で、契約当初の低い保険料水準であっても、責任準備金が負値とならないように設定されているか。</u></p> <p data-bbox="1160 1150 2033 1278"><u>ステップアップ払込方式...契約当初の一定期間(例えば10年、15年)に払い込む保険料を少なくし、その後の期間は契約当初より増額した保険料(例えば1.3倍、1.5倍)を払い込むように、保険料を段階的に設定する方式。</u></p> <p data-bbox="1137 1342 1350 1374">(1 - 13から移設)</p>

現行	改定案
<p><b>1 - 13</b> インターネットによる商品販売の取扱い</p> <p>規則第11条第2号の2の規定に基づき審査を行う場合にあっては、以下の点に留意することとする。</p> <p>(略)</p> <p>(新設)</p>	<p><b>5 - 1 - 13</b> インターネットによる商品販売の取扱い</p> <p>規則第11条第2号の2の規定に基づき審査を行う場合にあっては、以下の点に留意することとする。</p> <p>(略)</p> <p><b>5 - 1 - 14</b> 特別勘定又は積立勘定を設ける商品</p> <p><u>経営方針に基づいた明確かつ具体的な資産運用に関する戦略目標に従い、資産運用全体のリスクを管理する体制が整備されているか。資産運用全体のリスクを管理する部門を、運用部門及び収益管理部門から独立させることなどにより、相互牽制機能が確保されているか。また、取締役会と資産運用リスク管理部門の権限及び責任について明確にされているか。</u></p> <p><b>5 - 1 - 15</b> 団体保険又は団体契約における退職者等の取扱い</p> <p><u>団体保険又は団体契約において、退職者及び退職者の配偶者等(以下本項において「退職者等」という。)を引き続き被保険団体に含める場合には、以下の点に留意して審査することとする。</u></p> <p>(1) <u>団体が、退職者等に係る異動状況の把握及び保険料の収納管理を適切に行うための事務処理能力を有しているか。</u></p> <p>(2) <u>退職者等を被保険団体に含めること及び、これに伴って将来的に想定される退職者等の占める割合が上昇することによる影響を踏まえ、保険引受リスクに見合った保険料又は配当方式等の設定となっているか。</u></p> <p><b>5 - 2 第一分野</b></p>
<p>(新設)</p>	<p></p>

現行	改定案
(新設)	<p data-bbox="1137 336 2029 416"><u>第一分野の商品審査に当たっては、特に以下の点に留意して審査することとする。</u></p> <p data-bbox="1137 480 1429 512"><b>5 - 2 - 1 逡増定期保険</b></p> <p data-bbox="1137 528 2029 608">(1) <u>逡増定期保険については、保険本来の趣旨を逸脱するような募集活動につながる、例えば、財テク等を主たる目的とする商品内容となっていないか。</u></p> <p data-bbox="1137 624 2007 655">(2) <u>各年度における解約返戻金が当該年度の保険金額以下となっているか。</u></p> <p data-bbox="1137 719 1429 751"><b>5 - 2 - 2 逡減定期保険</b></p> <p data-bbox="1155 767 1917 799"><u>逡減定期保険については、責任準備金の負値が発生していないか。</u></p> <p data-bbox="1137 863 1375 895"><b>5 - 2 - 3 年金商品</b></p> <p data-bbox="1137 911 2029 991"><u>年金商品については、保険契約者等の保護の観点から、トンチン性が極度に高くなっていないか。</u></p> <p data-bbox="1137 1054 1559 1086"><b>5 - 2 - 4 任意加入制団体定期保険</b></p> <p data-bbox="1137 1102 2029 1182">(1) <u>最低被保険者数・加入率について、安定的かつ良好な制度運営となるような設定となっているか。</u></p> <p data-bbox="1137 1198 2029 1278">(2) <u>実質的な保険料が、保険引受リスクに見合ったものとなるような商品設計または配当方式となっているか。</u></p> <p data-bbox="1155 1342 1357 1374"><b>5 - 3 第二分野</b></p>

現行	改定案
<p>(5 - 3 - 2へ移設)</p> <p><b>3 - 6 - 2</b> 特約自由方式等の取扱い</p> <p>(略)</p> <p>(5 - 3 - 3へ移設)</p> <p><b>3 - 7</b> 自動車保険関係</p> <p>(略)</p>	<p><u>第二分野の商品審査に当たっては、特に以下の点に留意して審査することとする。</u></p> <p><b>5 - 3 - 1</b> 団体扱・集団扱の取扱い</p> <p>(1) <u>対象契約者の範囲が、福利厚生制度等の団体扱・集団扱の趣旨・目的に照らして、合理的かつ妥当な範囲となっているか。</u></p> <p>(2) <u>団体扱・集団扱を導入している保険種目で制度の整合性が確保されているか。</u></p> <p>(3) <u>団体扱・集団扱に係る割増引の新設(改定を含む。)について、以下の点を考慮しているか。</u></p> <p><u>損害率に応じた割増引において、リスクが少ない一部の契約の損害率に基づいて合理的な理由なく全体の割増引を決定する等、リスク評価の観点から合理性を欠くものとなっていないか。</u></p> <p><u>引受件数の増加に伴う社費削減効果による割引において、当該団体または集団以外の引受件数を含めて割引率の算出が行われていないか。</u></p> <p>(3 - 6 - 2から移設)</p> <p><b>5 - 3 - 2</b> 特約自由方式等の取扱い</p> <p>(略)</p> <p>(3 - 7から移設)</p> <p><b>5 - 3 - 3</b> 自動車保険関係</p> <p>(略)</p>

現行	改定案
(新設)	<p data-bbox="1137 336 1630 363"><b>5 - 3 - 4 事業活動損害保険等の取扱い</b></p> <p data-bbox="1137 384 2033 560"><u>事業活動に伴い、事業者が被る損害をてん補する保険(規則第83条第3号イからヌまで及びワからエまでに掲げる保険、並びに自動車の管理及び運行を対象とするものを除き、人の身体に関する状態、治療及び死亡によるものを含む。)</u>については以下の点に留意して審査する。</p> <p data-bbox="1137 576 2033 991">(1) <u>人の身体に関する状態、治療及び死亡を原因として発生した費用支出(約定履行に基づくものを含む。)、期待利益の喪失を損害として担保する保険を新設、改定する場合は、規則第83条第3号テかっこ書の規定により、認可申請されているか(ただし、興行中止保険、生産物回収費用保険など人の身体に関する状態、治療及び死亡と関わりがないところで損害額が明確となっている保険、及びレジャー・サービス施設費用保険など事業者が事業活動の行われる時間及び場所で生じた傷害又は疾病による人の死亡に起因して支払う見舞金その他これに準ずる費用をてん補する保険については認可を要しないことに留意する)。</u></p> <p data-bbox="1137 1007 2033 1086">(2) <u>商品の内容が第一分野又は第三分野の商品を潜脱するものとなっていないか。</u></p> <p data-bbox="1137 1102 2033 1278">(3) <u>人の身体に関する状態、治療及び死亡を事由として直接的に当該人に保険金を支払う又は損害をてん補する傷害保険、医療保険等の保険と同様の事由により損害をてん補する保険の保険料については、傷害保険、医療保険等の料率と整合性の取れた合理的なものとなっているか。</u></p> <p data-bbox="1137 1294 2033 1374">(4) <u>従業員等に疾病死亡が発生したことに伴い事業者が死亡した者の遺族に葬祭見舞金、葬祭費用等の支払を行うことを損害としててん補する保険</u></p>

現行	改定案
<p>(新設)</p>	<p>については、損害のてん補性を確保するため、社会通念上妥当な葬祭費用の金額の範囲のものとなっているか。</p> <p>(5) 他人の生命の保険契約と同様のモラルリスクのおそれがある場合には、<u>3 - 1 - 3に留意して適切なモラルリスク排除のための措置を講じているか。</u></p> <p><b>5 - 3 - 5 約定履行費用保険の取扱い</b></p> <p><u>事業活動損害保険のうち事業者が、一定の偶然な事由が生じたときに、一定の金銭給付等の債務を履行又は免除する旨の約定を第三者との間で締結している場合において、約定の履行によって当該事業者が被る損害をてん補する保険については以下の点に留意して審査する。</u></p> <p>(1) <u>公序良俗に反する約定の履行によって被る損害をてん補するものとなっていないか。</u></p> <p>(2) <u>約定における権利・義務の所在が第三者において明らかであり、保険金の支払によって事業者に不当利得が生じるものとなっていないか。</u></p> <p><b>5 - 4 第三分野</b></p> <p><u>第三分野の商品審査に当たっては、特に以下の点に留意して審査することとする。</u></p> <p><b>5 - 4 - 1 入院・通院支払限度日数</b></p>

現行	改定案
(新設)	<p data-bbox="1137 288 2033 464"><u>入院(通院を含む。以下同じ。)日数に応じて給付金を支払う保険(特約)に係る1入院の支払日数限度又は通算の支払日数限度の設定については、保険数理上の合理性及びモラルリスク排除の観点から適切な検証を行った上で設定されているか。</u></p> <p data-bbox="1137 571 1361 611"><b>5 - 5 保険数理</b></p> <p data-bbox="1137 675 2033 754"><u>保険料及び責任準備金の算出方法書(以下「算出方法書」という。)の審査に当たっては、特に以下の点に留意することとする。</u></p> <p data-bbox="1137 818 1346 850"><b>5 - 5 - 1 保険料</b></p> <p data-bbox="1137 866 2033 946">(1) <u>保険料の算出方法については、十分性や公平性等を考慮して、合理的かつ妥当なものとなっているか。</u></p> <p data-bbox="1137 962 2033 1042">(2) <u>保険料については、被保険者群団間及び保険種類間等で、不当な差別的扱いをするものとなっていないか。</u></p> <p data-bbox="1137 1058 2033 1185">(3) <u>予定発生率又は予定解約率については、合理的かつ客観的な基礎データに基づいて算出が行われ、かつ、基礎データの信頼度に応じた補整が行われているか。</u></p> <p data-bbox="1137 1201 2033 1329">(4) <u>予定利率については、保険種類、保険期間、保険料の払方、運用実績や将来の利回り予想等を基に、合理的かつ長期的な観点から適切な設定が行われているか。</u></p> <p data-bbox="1137 1345 2033 1377">(5) <u>予定利率変動型商品の予定利率については、保険契約者等の保護の観点</u></p>

現行	改定案
	<p>から、恣意性のない合理的な見直しルールが定められているか。</p> <p>(6) <u>予定事業費率(事業費の割引を含む。)の設定については、保険種類間の公平性が損なわれておらず、事業費の支出見込額に対して妥当なものとなっているか。</u></p> <p>(7) <u>保障等の内容の改定に伴って、料率の改定を行っていない場合において、料率改定の必要性について十分な検証を行っているか。</u></p> <p><u>(注)比較的に長期に亘り料率改定を行っていない保険商品については、適宜、料率水準の妥当性等について検証が必要となることに留意する。</u></p> <p><b>5 - 5 - 2 責任準備金</b></p> <p>(1) <u>第一分野及び第三分野において、標準責任準備金対象契約については標準責任準備金を、標準責任準備金対象外契約(金融庁告示第24号(平成13年3月30日)第二号に規定する保険期間10年以下の積立傷害保険等を除く。)については平準純保険料式責任準備金を積み立てるものとなっているか。</u></p> <p>(2) <u>第一分野及び第三分野において、保険会社の業務又は財産の状況及び保険契約の特性等に照らし特別な事情がある場合に、保険数理に基づき、合理的かつ妥当なものとして、いわゆるチルメル式責任準備金の積立てを行っている場合には、新契約費水準に照らしチルメル歩合が妥当なものとなっているか。</u></p> <p>(3) <u>上記(2)の場合には、標準責任準備金・平準純保険料式責任準備金の積み立てに向け、計画的な積み増しを行うこととなっているか。</u></p> <p>(4) <u>特定の疾病による所定の状態、所定の身体障害の状態、所定の要介護</u></p>

現行	改定案
	<p>状態その他の保険料払込の免除事由に該当し、以後の保険料払込が免除されることとなった保険契約のうち、自動更新可能な保険契約に係る責任準備金については、最終の保険期間満了日まで全ての自動更新が行われるものとして計算した金額を積み立てることとなっているか。</p> <p>(5) 危険準備金 における「その他のリスク」に係る積立基準及び積立限度の設定については、手術給付、介護給付その他の保険給付のリスクに応じたものとなっているか。</p> <p><b>5 - 5 - 3 契約者価額</b></p> <p>解約返戻金については、支出した事業費及び投資上の損失、保険設計上の仕組み等に照らし、合理的かつ妥当に設定し、保険契約者にとって不当に不利益なものとなっていないか。</p> <p><b>5 - 5 - 4 過去の損害率等による割増引の適用</b></p> <p>疾病系(医療、がん、介護等)の定額給付型保険(特約を含む。)について、過去の損害率(支払率を含む。)による割増引を適用することができる旨を算出方法書に定めようとする場合には、以下の点に留意して審査することとする。</p> <p>(1) 割増引の対象保険(特約を含む。)が、企業等の団体を保険契約者とする保険期間1年以下の疾病系の定額給付型保険(特約を含む。)であるか。</p> <p>(2) 割増引に使用する実績については、次の要件を全て満たす保険契約の1年以上の保険成績を確認する規定となっているか。</p> <p>イ 当該団体を対象としている契約であること</p> <p>ロ 主たる担保危険が重複する定額給付型の団体保険契約(ただし、主たる</p>

現行	改定案
(新設)	<p><u>担保危険が専ら傷害又は就業不能状態になることとなっている保険契約は除く。)</u>であること</p> <p>(3) (2)の保険契約の引受保険会社<del>が</del>他社である場合には、次の要件を全て満たす場合に限り、引受保険会社等が作成した資料等(以下「当該資料等」という。)により、自社の保険料率で引受を行った場合の保険料を算出し、この保険料に基づき適用することが可能な規定となっているか。</p> <p>イ <u>当該資料等が信頼性及び客観性を有すること</u></p> <p>ロ <u>当該資料等の前提となっている担保条件及び当該契約の過去の実績に基づき、自社の保険料率で引受を行った場合の保険料を算出すること</u></p> <p>ハ <u>当該資料等の前提となっている免責期間等の担保条件が自社の保険料率の前提となっている担保条件と異なる場合は、自社料率の算出方法に準じて合理的な方法で修正を行うこと。</u></p> <p><b>5 - 5 - 5 各種割引制度</b></p> <p>(1) <u>割引の新設(改定を含む。)</u>については、当該割引が数理的にみて合理的であるとともに、他の割増引制度との整合性、割引導入後の収支均衡、保険契約者間の公平性確保等に照らして問題がないものとなっているか。</p> <p>(2) <u>第二分野の割引の新設について、装置・サービスの普及促進のみを目的とする等、数理的にみて合理的でない割引となっていないか。</u></p> <p><b>5 - 6 審査手続</b></p>

現行	改定案
<p>(5 - 6 - 1へ移設)</p> <p><b>1 - 15 - 10</b> 保険商品の認可・届出に係る審査期間の取扱い</p> <p>保険商品の認可・届出に係る審査期間は、認可については規則第246条第1項第13号に規定する標準処理期間として90日、また、届出については法第125条第1項により90日とされているところであるが、商品開発の迅速化に資するという観点から、審査期間の短縮に努めるものとする。</p> <p>特に、認可申請・届出のうち、定型化された簡易なものや他社の既存の保険商品と実質的に同等の内容を有するもの(損害保険の場合には、届出内容評価表又は認可申請内容評価表を用いて迅速かつ効率的な審査を行うことが可能であるもの(3 - 6 - 1参照)に限る。)については、原則として60日以内に審査を終えることとする。</p> <p>(5 - 6 - 2へ移設)</p> <p><b>3 - 6 - 1</b> 審査に当たっての手順</p> <p>審査に当たっては、届出又は認可申請に際し保険会社が法令上の審査基準の各項目に沿って作成した届出内容評価表(別紙1)又は認可申請内容評価表(別紙2)に所定の内容を記載したうえでこれを添付している場合には、当該評価表を用いて迅速かつ効率的な審査を行うこととする。この場合、当該評価表が添付されていても、当該評価表の記載が不十分で補正が必要と認められる場合、評価表の記載内容に関し保険会社から十分な説明が得られない場合及び</p>	<p>商品審査に当たっては、特に以下の点に留意することとする。</p> <p>(1 - 15 - 10から移設)</p> <p><b>5 - 6 - 1</b> 保険商品の認可・届出に係る審査期間の取扱い</p> <p>保険商品の認可・届出に係る審査期間は、認可については規則第246条第1項第12号に規定する標準処理期間として90日、また、届出については法第125条第1項により90日とされているところであるが、商品開発の迅速化に資するという観点から、審査期間の短縮に努めるものとする。</p> <p>特に、認可申請・届出のうち、定型化された簡易なものや他社の既存の保険商品と実質的に同等の内容を有するもの(5 - 6 - 2に規定する評価表等を用いて迅速かつ効率的な審査を行うことが可能であるものに限る。)については、原則として60日以内に審査を終えることとする。</p> <p>(3 - 6 - 1から移設)</p> <p><b>5 - 6 - 2</b> 保険商品審査に当たっての手順</p> <p>審査に当たっては、届出又は認可申請に際し保険会社が法令上の審査基準の各項目に沿って作成した届出内容評価表(別紙1又は別紙2)もしくは認可申請内容評価表(別紙3又は別紙4)又は概要書(別紙5～7)に所定の内容を記載したうえでこれを添付している場合には、当該評価表又は概要書(以下「評価表等」という。)を用いて迅速かつ効率的な審査を行うこととする。この場合、当該評価表が添付されていても、当該評価表等の記載が不十分で補正が必要と</p>

現行	改定案
必要と認められる資料の添付が不十分な場合については、上記「所定の内容」を記載したことにはならないことに特に留意する必要がある。	認められる場合、評価表等の記載内容に関し保険会社から十分な説明が得られない場合及び必要と認められる資料の添付が不十分な場合については、上記「所定の内容」を記載したことにはならないことに特に留意する必要がある。

金融監督等にあたっての留意事項について - 事務ガイドライン - (第2分冊:保険会社関係)

現行	改定案											
(新設)	<p style="text-align: right;">(別紙1)</p> <p>1. 届出内容評価表(生命保険会社用) <span style="float: right;">生命 会社</span></p> <p>(1) 届出に係る商品の内容(種目、編等)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>(2) 届出の概要</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>(3) 届出商品の概要</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">保険契約者</td> <td style="text-align: center;">被保険者</td> <td style="text-align: center;">該当(複数可)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">一般勘定</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">企業・団体</td> <td style="text-align: center;">個人</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">個人</td> <td style="text-align: center;">個人</td> <td></td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">特別勘定</td> </tr> </table> <p>(4) 届出手続</p> <p>(a) 保険商品の新設 <span style="float: right;">以下全項目について評価のこと</span></p>	保険契約者	被保険者	該当(複数可)	一般勘定	企業・団体	個人		個人	個人		特別勘定
保険契約者	被保険者	該当(複数可)	一般勘定									
企業・団体	個人											
個人	個人		特別勘定									

現行	改定案									
	<p>(b)既存保険商品の変更 <u>変更部分について評価のこと</u>  <u>(基礎書類のうち変更のない書類については、記載不要)</u></p> <table border="0"> <tr> <td>特約条項の変更</td> <td>—</td> <td rowspan="4">  (複数可)</td> </tr> <tr> <td>(特約条項以外の)事業方法書の変更</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通保険約款の変更</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>算出方法書の変更</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>(c)届出内容</p> <p><u>関係法令の改正に伴う形式的変更や単純な字句の修正等</u>  <u>他社の既存商品と実質的に同等の商品</u></p> <p><u>実質的に同等であることを示す参考資料の添付</u>  <u>あり      なし</u></p> <p>(5)届出事項の記述等の確認</p> <p><u>責任をもった複数段階チェック済      未済</u></p> <p>(6)全般的事項</p> <p><u>事業方法書等の各記載が保険業法等に沿ったものであるか</u>  <u>沿ったものである      問題点あり</u></p> <p>2.事業方法書・普通保険約款</p> <p><u>注・事業方法書・普通保険約款に変更ない場合には記載不要。</u>  <u>問題なし</u></p>	特約条項の変更	—	(複数可)	(特約条項以外の)事業方法書の変更	—	普通保険約款の変更	—	算出方法書の変更	—
特約条項の変更	—	(複数可)								
(特約条項以外の)事業方法書の変更	—									
普通保険約款の変更	—									
算出方法書の変更	—									

現行	改定案	
	<p>変更の場合は、その変更項目について 評価を記載する。</p> <p>普約・特約の複数の変更(新設を含む) がある場合には、</p> <p>必要に応じ各1通とすることも可。</p> <p>届出書類等の該当(関連)ページを右欄 に付記する。</p> <p>(複数通の場合) 変更項目 _____</p>	<p>懸念あり _____</p> <p>不適切 _____</p>
	<p>(1) 保険契約の内容が、契約者等の保護に欠けるおそれのないこと(法 第5条第1項第3号イ)</p> <p>おそれなし _____ あり _____</p> <p>保険金等の支払事由 _____</p> <p>特段の条件なし _____ あり _____</p> <p>保険金等の額 _____</p> <p>約後の変動を予定しない _____ する _____</p> <p>保険金等の支払方法 _____</p> <p>特段の不便や不利益なし _____ あり _____</p> <p>保険料の額 _____</p> <p>契約後の変動を予定しない _____ する _____</p>	

現行	改定案
	<p data-bbox="1167 336 1727 416"><u>保険料の追加</u> <u>契約後の追加負担を予定しない</u> する</p> <p data-bbox="1832 328 2029 427"><input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1167 485 1644 564"><u>保険料の支払方法</u> <u>特段の不便や不利益なし</u> あり</p> <p data-bbox="1832 477 2029 576"><input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1167 633 1666 809"><u>契約継続中の権利義務</u> <u>特段の制約なし</u> あり (解約権、自動解約要件、復活、貸付、 <u>その他の義務等</u>)</p> <p data-bbox="1832 663 2029 762"><input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1167 874 1659 954"><u>契約後の保険会社の契約内容変更権</u> <u>なし</u> あり</p> <p data-bbox="1832 866 2029 965"><input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1167 1023 1771 1102"><u>契約締結等手続の方法</u> <u>契約者の保護に欠けるおそれなし</u> あり</p> <p data-bbox="1832 1015 2029 1114"><input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1167 1171 1718 1251"><u>その他契約者の立場を不安定にする要素</u> <u>なし</u> あり</p> <p data-bbox="1832 1163 2029 1262"><input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1137 1315 2033 1394">(2) <u>保険契約の内容に関し、特定の者に対して不当な差別的取扱いをするものではないこと(同号ロ)</u></p>

現行	改定案
	<p data-bbox="1227 288 1787 320"><u>不当な差別的取扱い</u>    なし    <u>あり</u></p> <p data-bbox="1182 384 1832 464"><u>契約相手による契約適用上の相違(年齢、性別以外の理由によるもの)</u>    なし    <u>あり</u></p> <div data-bbox="1832 376 2033 475" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin-left: 10px;"></div> <p data-bbox="1261 483 1742 515">ある場合には相違点    その理由・根拠</p> <p data-bbox="1182 531 1328 563"><u>引受の拒否</u></p> <p data-bbox="1205 579 1704 611">自己申告(告知)結果による _____</p> <p data-bbox="1205 627 1704 659">診査結果による _____</p> <p data-bbox="1205 675 1704 707">契約対象者の範囲を細分限定 _____</p> <p data-bbox="1205 722 1704 754">その他による拒否予定あり _____</p> <p data-bbox="1149 818 2033 898"><u>(3) 保険契約の内容が、公序良俗を害する行為を助長・誘発するおそれのないこと(同号八)</u></p> <p data-bbox="1272 914 1697 946">おそれなし    <u>おそれあり</u></p> <p data-bbox="1182 1010 1704 1042"><u>保険金等の支払事由等(免責事由を含む)</u></p> <p data-bbox="1283 1058 1682 1090">問題なし    <u>懸念あり</u></p> <div data-bbox="1832 1007 2033 1106" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin-left: 10px;"></div> <p data-bbox="1182 1153 1480 1185"><u>契約存続のための条件</u></p> <p data-bbox="1294 1201 1664 1233">問題なし    <u>懸念あり</u></p> <div data-bbox="1832 1155 2033 1254" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin-left: 10px;"></div> <p data-bbox="1182 1297 1787 1329"><u>不当利得を生ずる可能性</u>    なし    <u>あり</u></p> <div data-bbox="1832 1299 2033 1398" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin-left: 10px;"></div>



現行	改定案
	<p style="text-align: center;">適合      妥当      <input type="text"/></p> <p>(6) 被保険者の同意の方式が書面同意、その他これに準じた方式であり、明瞭に定められていること(同条第2号)</p> <p style="text-align: center;">本項無関係      関係あり</p> <p style="text-align: center;">契約者と被保険者の関係</p> <p style="text-align: center;">同一人      別人      <input type="text"/></p> <p style="text-align: center;">被保険者の死亡に対して保険金等の支払</p> <p style="text-align: center;">なし      あり      <input type="text"/></p> <p style="text-align: center;">(「別人」かつ「あり」の場合) 同意方式</p> <p style="text-align: center;">適正      その他      <input type="text"/></p> <p>(7) 電気通信回線を利用して、契約申込等を行う場合の措置が講じられていること(同条第2号の2)</p> <p style="text-align: center;">本項無関係      適正      その他</p> <p>(8) 解約による返戻金の開示方法(同条第3号)</p> <p style="text-align: center;">適正明瞭      その他      <input type="text"/></p> <p>(9) 保険金の支払基準及び限度額が適正であること(同条第4号)</p> <p style="text-align: center;">適正      その他</p>

現行	改定案
	<p data-bbox="1205 336 1435 368"><u>保険金の支払基準</u></p> <p data-bbox="1205 384 2033 427">支払対象事由            <u>適正</u>            <u>その他</u>            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1205 483 2033 526">支払対象範囲            <u>明確</u>            <u>その他</u>            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1205 582 2033 625"><u>モラルリスクを招くおそれ</u>    <u>なし</u>            <u>あり</u>            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1205 681 2033 724">明確さ                      <u>明確</u>            <u>その他</u>            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1182 782 1384 813"><u>保険金の限度額</u></p> <p data-bbox="1182 829 2033 873"><u>モラルリスクを招くおそれ</u>    <u>なし</u>            <u>あり</u>            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1137 928 1883 960">(10) <u>特別勘定の財産の運用に係る体制が適正(同条第6号)</u></p> <p data-bbox="1182 976 2033 1019">特別勘定を設けない            <u>適正</u>            <u>その他</u>            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1137 1075 2033 1155">(11) <u>業務又は事務を委託する場合において、保険業に係る業務を的確、公正かつ効率的に遂行できる(同条第7号)</u></p> <p data-bbox="1249 1171 1715 1203">事務等の委託を行わない            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1249 1219 1715 1251">他商品一般の委託と同様            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1249 1267 1715 1299">的確公正効率的に遂行できる            <input type="text"/></p> <p data-bbox="1249 1315 1715 1347">懸念あり                                    <input type="text"/></p>

現行	改定案		
	<p>3. 算出方法書</p> <p>注・算出方法書に変更ない場合には記載不要。変更の場合は、</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 70%; vertical-align: top;"> <p>その変更項目について評価を記載する。</p> <p>性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。</p> <p>届出書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。</p> </td> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> <p>問題なし</p> <p>懸念あり</p> <p>不適切</p> </td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(複数通の場合) 変更項目</p> <p>保険契約の種類</p> <p>標準責任準備金対象契約      標準責任準備金対象外契約</p> <p style="text-align: right;">理由</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>毎年配当      無配当      その他の配当方式</p> <p>変額      その他</p> <p>死亡・生存に対する給付      疾病に対する給付      年金</p> <p>その他</p> <p>保険期間</p> <p>1年以下      1年～5年      5年～10年</p> <p>10年～20年      20年～30年      30年以上</p>	<p>その変更項目について評価を記載する。</p> <p>性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。</p> <p>届出書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。</p>	<p>問題なし</p> <p>懸念あり</p> <p>不適切</p>
<p>その変更項目について評価を記載する。</p> <p>性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。</p> <p>届出書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。</p>	<p>問題なし</p> <p>懸念あり</p> <p>不適切</p>		

現行	改定案
	<p>(1) 保険料及び責任準備金が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)      <u>合理的妥当</u>      <u>その他</u></p> <p><u>保険料の計算基礎</u></p> <p> <u>予定死亡率</u>      <u>標準生命表</u>      <u>その他</u>  <u>予定発生率</u>      <u>公的データ等</u>      <u>その他</u> </p> <p><u>基礎データの補整</u></p> <p><u>標準生命表と同様</u>      <u>特約の条項に合致しているなど合理的</u></p> <p> <u>予定利率</u>      <u>標準利率</u>      <u>その他</u> </p> <p><u>利率変動型商品の場合、利率設定根拠と運用対象資産、運用期間との整合性</u></p> <p><u>あり</u>      <u>なし</u>      <u>その他</u></p> <p><u>予定事業費率</u></p> <p> <u>設定方法</u>      <u>合理的</u>      <u>その他</u>  <u>新契約費</u> (      %)      <input type="text"/>  <u>維持費率</u> (      %)      <input type="text"/>  <u>集金費率</u> (      %)      <input type="text"/> </p>

現行	改定案
	<p style="text-align: center;">その他</p> <p>類似商品との水準 <u>同程度</u> <u>その他</u></p> <p>引き下げる場合 対応する経費削減策 <u>あり</u> <u>なし</u></p> <p>その他の計算基礎率 <u>なし</u> <u>あり</u> (名称 <u>                    </u>)</p> <p>法令及び数理に基づいた保険料の計算 <u>適当</u> <u>その他</u></p> <p><u>責任準備金の計算基礎(保険料の計算基礎と異なる場合に記入)</u></p> <p>予定死亡率 <u>標準生命表</u> <u>その他</u> <input data-bbox="1827 660 2018 759" type="text"/></p> <p>予定発生率 <u>公的データ等</u> <u>その他</u></p> <p>予定利率 <u>標準利率</u> <u>その他</u> <input data-bbox="1827 831 2018 903" type="text"/></p> <p style="text-align: right;">( <u>        </u> % )</p> <p>その他の計算基礎率 <u>なし</u> <u>あり</u> (名称 <u>                    </u>)</p> <p>法令及び数理に基づいた責任準備金の計算 <u>適当</u> <u>その他</u></p> <p style="text-align: center;">( <u>健全性の確保</u> <u>問題なし</u> <u>その他</u> )</p> <p>責任準備金の積立方式 <u>標準対象契約</u> <u>標準</u> <u>その他</u></p> <p style="text-align: right;"><u>標準対象外契約</u> <u>平準純保</u> <u>その他</u></p> <p><u>割引等の設定</u></p> <p>設定なし <u>数理上適当な設定</u> <input data-bbox="1854 1289 2018 1361" type="text"/></p> <p><u>数理上の根拠弱い</u></p>

現行	改定案
	<p data-bbox="1182 336 1464 363"><u>計算の基礎等の信頼性</u></p> <p data-bbox="1205 432 1711 464">あり 根拠が弱い なし</p> <p data-bbox="1182 531 1352 558"><u>記載が確実か</u></p> <p data-bbox="1218 579 1711 611">誤字誤記等 なし あり</p> <p data-bbox="1205 675 1711 707">計算間違い なし あり</p> <p data-bbox="1144 770 2033 850"><u>(2) 保険料に関し、特定の者に対して不当に差別的な取扱いをするものではないこと(同号ロ)</u></p> <p data-bbox="1301 866 1800 898">不当に差別的取扱いなし あり</p> <p data-bbox="1189 914 1666 946"><u>契約相手による保険料の適用上の相違</u></p> <p data-bbox="1554 962 1800 994">なし あり</p> <p data-bbox="1301 1010 1756 1042">ある場合は相違点 その理由・根拠</p> <p data-bbox="1144 1106 2033 1185"><u>(3) 契約者価額の計算が保険契約者にとって不当に不利益なものではないこと(規則第12条第1号)</u></p> <p data-bbox="1227 1201 1733 1233">解約返戻金の水準 適当 その他</p>

現行	改定案
<p style="text-align: right;">(別紙1)</p> <p>1. 届出内容評価表 _____</p> <p>(1)~(2) (略)</p> <p>(3) 届出商品の販売対象等</p> <p>(c) 届出内容</p> <p style="padding-left: 40px;">関係法令の改正に伴う形式的変更や単純な字句の修正等</p> <p style="padding-left: 40px;">他社の既存商品と実質的に同等の商品</p> <p style="padding-left: 40px;">その他</p> <p>(4)~(8) (略)</p> <p>(9) 保険金の支払基準及び限度額が適正であること(同条第4号)</p> <p style="padding-left: 40px;">(又は 行うの場合) 保険金の支払基準・限度額</p> <p style="padding-left: 80px;">適正      その他      <input type="checkbox"/></p>	<p>(4) 保険料以外の部分に関し、特定の者に対して不当な差別的取扱いをするものでないこと(規則第12条第2号)</p> <p style="text-align: center;">_____ あり      なし _____</p> <p style="text-align: right;">(別紙2)</p> <p>1. 届出内容評価表(損害保険会社用) _____ 保険株式会社</p> <p>(1)~(2) (略)</p> <p>(3) 届出商品の販売対象等</p> <p>(c) 届出内容</p> <p style="padding-left: 40px;">関係法令の改正に伴う形式的変更や単純な字句の修正等</p> <p style="padding-left: 40px;">他社の既存商品と実質的に同等の商品</p> <p style="padding-left: 40px;"><u>実質的に同等であることを示す参考資料の添付</u></p> <p style="padding-left: 80px;">_____ あり      なし _____</p> <p style="padding-left: 40px;">その他</p> <p>(4)~(8) (略)</p> <p>(9) 保険金の支払基準及び限度額が適正であること(同条第4号)</p> <p style="padding-left: 40px;">(又は 行う場合) 保険金の支払基準・限度額</p> <p style="padding-left: 80px;">適正      その他      <input type="checkbox"/></p>

現行	改定案
<p>3. 算出方法書</p> <p>(1) 算出方法書が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)</p> <p>数理計算の基礎</p> <p>純率</p> <p>算定会参考純率      自社固有データ実績      <input type="text"/></p> <p>その他                  他の国内データ等実績      <input type="text"/></p> <p>                                海外のデータ等実績</p> <p>                                上記の混合使用</p> <p>(2)～(3) 略</p> <p>(新設)</p>	<p>3. 算出方法書</p> <p>(1) 算出方法が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)</p> <p>数理計算の基礎</p> <p>純率</p> <p>算出機構参考純率      自社固有データ実績      <input type="text"/></p> <p>その他                  他の国内データ等実績      <input type="text"/></p> <p>                                海外のデータ等実績</p> <p>                                上記の混合使用</p> <p>(2)～(3) 略</p> <p>(4) 自動車保険の場合、危険要因、料率格差、料率幅等の要件を満たすものであること(規則第12条第4号)</p> <p>    全て満たす      その他      <input type="text"/></p> <p>    料率の算出に用いる危険要因</p> <p>年齢      性別      運転歴      <input type="text"/></p> <p>使用目的      使用状況      地域      <input type="text"/></p> <p>種別      安全装置      所有台数      <input type="text"/></p> <p>    左記のもののみ      <input type="text"/></p> <p>    その他      <input type="text"/></p> <p>    使用</p>

現行	改定案
(新設)	
	料率格差
	統計・保険数理に基づく _____ その他 _____
	年齢格差 3倍以下 _____ 3倍超 _____
	性別格差 1.5倍以下 _____ 1.5倍超 _____
	地域格差 1.5倍以下 _____ 1.5倍超 _____
	(地域区分 適当 _____ その他 _____)
	料率幅
	±12.5%以内 _____ その他 _____

現行	改定案									
	<p data-bbox="1144 336 1473 368">(3) 認可申請商品の概要</p> <table border="1" data-bbox="1272 424 1805 866"> <thead> <tr> <th data-bbox="1272 424 1447 571">保険契約者</th> <th data-bbox="1447 424 1615 571">被保険者</th> <th data-bbox="1615 424 1805 571">該当(複数可)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1272 571 1447 719">企業・団体</td> <td data-bbox="1447 571 1615 719">個人</td> <td data-bbox="1615 571 1805 719"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1272 719 1447 866">個人</td> <td data-bbox="1447 719 1615 866">個人</td> <td data-bbox="1615 719 1805 866"></td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1832 531 1951 563">一般勘定</p> <p data-bbox="1832 632 1951 663">特別勘定</p> <p data-bbox="1144 922 1335 954">(4) 申請手続</p> <p data-bbox="1189 970 1957 1002">(a) 保険商品の新設 以下全項目について評価のこと</p> <p data-bbox="1189 1018 1928 1050">(b) 既存保険商品の変更 変更部分について評価のこと</p> <p data-bbox="1218 1066 1912 1098">(基礎書類のうち変更のない書類については、記載不要)</p> <p data-bbox="1245 1114 1447 1145">特約条項の変更</p> <p data-bbox="1227 1161 1688 1193">(特約条項以外の)事業方法書の変更</p> <p data-bbox="1249 1209 1514 1241">普通保険約款の変更</p> <p data-bbox="1249 1257 1487 1289">算出方法書の変更</p> <p data-bbox="1189 1305 1352 1337">申請内容</p> <p data-bbox="1272 1353 1980 1385">関係法令の改正に伴う形式的変更や単純な字句の修正等</p>	保険契約者	被保険者	該当(複数可)	企業・団体	個人		個人	個人	
保険契約者	被保険者	該当(複数可)								
企業・団体	個人									
個人	個人									

現行	改定案						
	<p style="text-align: center;"><u>他社の既存商品と実質的に同等の商品</u></p> <p style="text-align: center;"><u>実質的に同等であることを示す参考資料の添付</u></p> <p style="text-align: right;">あり      なし</p> <p>( 5 ) <u>申請事項の記述等の確認</u></p> <p style="text-align: right;"><u>責任をもった複数段階チェック済</u>      <u>未済</u></p> <p>( 6 ) <u>全般的事項</u></p> <p style="text-align: center;"><u>事業方法書等の各記載が保険業法等に沿ったものであるか</u></p> <p style="text-align: right;"><u>沿ったものである</u>      <u>問題点あり</u></p> <p>2. <u>事業方法書・普通保険約款</u></p> <p><u>注・事業方法書・普通保険約款に変更しない場合には記載不要。</u></p> <p style="text-align: right;"><u>問題なし</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%; padding: 2px;"><u>変更の場合は、その変更項目について評価を記載する。</u></td> <td style="width: 30%; text-align: center; vertical-align: middle;">懸念あり</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><u>普約・特約の複数の変更(新設を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。</u></td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">不適切</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><u>申請書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。</u></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(複数通の場合) 変更項目</p> <p>( 1 ) <u>保険契約の内容が、契約者等の保護に欠けるおそれのないこと(法</u></p>	<u>変更の場合は、その変更項目について評価を記載する。</u>	懸念あり	<u>普約・特約の複数の変更(新設を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。</u>	不適切	<u>申請書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。</u>	
<u>変更の場合は、その変更項目について評価を記載する。</u>	懸念あり						
<u>普約・特約の複数の変更(新設を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。</u>	不適切						
<u>申請書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。</u>							

現行	改定案
	<p data-bbox="1182 288 1469 320"><u>第5条第1項第3号イ)</u></p> <p data-bbox="1346 336 1749 368">おそれなし <u>あり</u></p> <p data-bbox="1182 432 1447 464"><u>保険金等の支払事由</u></p> <p data-bbox="1312 480 1749 512">特段の条件なし <u>あり</u></p> <p data-bbox="1182 576 1357 608"><u>保険金等の額</u></p> <p data-bbox="1279 624 1816 655">契約後の変動を予定しない <u>する</u></p> <p data-bbox="1182 719 1447 751"><u>保険金等の支払方法</u></p> <p data-bbox="1301 767 1794 799">特段の不便や不利益なし <u>あり</u></p> <p data-bbox="1182 863 1335 895"><u>保険料の額</u></p> <p data-bbox="1301 911 1816 943">契約後の変動を予定しない <u>する</u></p> <p data-bbox="1182 1007 1357 1038"><u>保険料の追加</u></p> <p data-bbox="1290 1054 1794 1086">契約後の追加負担を予定しない <u>する</u></p> <p data-bbox="1182 1150 1420 1182"><u>保険料の支払方法</u></p> <p data-bbox="1312 1198 1771 1230">特段の不便や不利益なし <u>あり</u></p> <p data-bbox="1182 1294 1469 1326"><u>契約継続中の権利義務</u></p> <p data-bbox="1301 1342 1682 1374">特段の制約なし <u>あり</u></p>

現行	改定案
	<p>(解約権、自動解約要件、復活、貸付、その他の義務等) <input type="checkbox"/></p> <p>契約後の保険会社の契約内容変更権  <u>なし</u>                      <u>あり</u>                      <input type="checkbox"/></p> <p>契約締結等手続の方法  <u>契約者の保護に欠けるおそれなし</u>                      <u>あり</u>                      <input type="checkbox"/></p> <p>その他契約者の立場を不安定にする要素  <u>なし</u>                      <u>あり</u>                      <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 保険契約の内容に関し、特定の者に対して不当な差別的取扱い  <u>をするものではないこと(同号ロ)</u>  <u>不当な差別的取扱い</u>                      <u>なし</u>                      <u>あり</u>                      <input type="checkbox"/></p> <p>契約相手による契約適用上の相違(年齢、性別以外の理由によるもの)                      <u>なし</u>                      <u>あり</u>                      <input type="checkbox"/>  <u>ある場合には相違点</u>                      <u>その理由・根拠</u></p> <p>引受の拒否  <u>自己申告(告知)結果による</u>  <u>診査結果による</u>  <u>契約対象者の範囲を細分限定</u>  <u>その他による拒否予定あり</u></p>

現行	改定案
	<p>(3) 保険契約の内容が、公序良俗を害する行為を助長・誘発するおそれのないこと(同号八)      おそれなし      おそれあり</p> <hr/> <p>保険金等の支払事由等(免責事由を含む)      <input type="checkbox"/></p> <p>    問題なし      懸念あり</p> <hr/> <p>契約存続のための条件      問題なし      懸念あり      <input type="checkbox"/></p> <hr/> <p>不当利得を生ずる可能性      なし      あり      <input type="checkbox"/></p> <hr/> <p>逆選択を促す可能性      なし      あり      <input type="checkbox"/></p> <hr/> <p>契約手続、支払審査手続の确实性      <input type="checkbox"/></p> <p>    确实      その他</p> <p>(4) 権利義務その他保険契約の内容が、明確かつ平易に定められたものであること(同号二)      明確平易      その他</p> <hr/> <p>誤字脱字落丁等      なし      あり</p> <hr/> <p>条文等の内容・関係について矛盾      なし      あり</p> <hr/> <p>意味不明や難解な部分      なし      あり</p> <hr/> <p>文言や表現に誤解を招くおそれ      なし      あり</p> <hr/> <p>権利義務が全て明確か      明確      <input type="checkbox"/></p>

現行	改定案
	<p data-bbox="1361 288 1787 320">必ずしも明確でない部分あり <input data-bbox="1848 277 2033 331" type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1167 384 1816 464">保険契約者に十分読める明確な約款等を予定しているか <input data-bbox="1832 379 2033 475" type="checkbox"/>  <span style="margin-left: 150px;">予定</span> <span style="margin-left: 50px;">その他</span></p> <p data-bbox="1167 528 1816 608">契約の重要な要素を契約者に明確に理解できる方法を予定しているか <input data-bbox="1832 523 2033 619" type="checkbox"/>  <span style="margin-left: 150px;">予定</span> <span style="margin-left: 50px;">その他</span></p> <p data-bbox="1137 679 2002 759">(5) 保険契約の内容が、需要及び利便に適合した妥当なものであること(同号ホ、規則第11条第1号)  <span style="margin-left: 150px;">適合</span> <span style="margin-left: 50px;">妥当</span> <input data-bbox="1832 754 2022 809" type="checkbox"/></p> <p data-bbox="1137 871 1995 951">(6) 被保険者の同意の方式が書面同意、その他これに準じた方式であり、明瞭に定められていること(同条第2号)  <span style="margin-left: 150px;">本項無関係</span> <span style="margin-left: 50px;">関係あり</span></p> <p data-bbox="1167 1062 1816 1102">契約者と被保険者の関係 <input data-bbox="1832 1058 2033 1112" type="checkbox"/>  <span style="margin-left: 100px;">同一人</span> <span style="margin-left: 50px;">別人</span></p> <p data-bbox="1167 1158 1816 1246">被保険者の死亡に対して保険金等の支払 <input data-bbox="1832 1153 2033 1256" type="checkbox"/>  <span style="margin-left: 150px;">なし</span> <span style="margin-left: 50px;">あり</span></p> <p data-bbox="1167 1310 1816 1390">(「別人」かつ「あり」の場合) 同意方式 <input data-bbox="1832 1305 2033 1407" type="checkbox"/>  <span style="margin-left: 150px;">適正</span> <span style="margin-left: 50px;">その他</span></p>

現行	改定案								
	<p>(7) 電気通信回線を利用して、契約申込等を行う場合の措置が講じられていること(同条第2号の2)</p> <p style="text-align: center;">本項無関係      適正      その他</p> <p>(8) 解約による返戻金の開示方法(同条第3号)</p> <p style="text-align: center;">適正明瞭      その他</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin-left: auto;"></div> <p>(9) 保険金の支払基準及び限度額が適正であること(同条第4号)</p> <p style="text-align: center;">適正      その他</p> <p><u>保険金の支払基準</u></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"><u>支払対象事由</u></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">適正</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">その他</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td><u>支払対象範囲</u></td> <td style="text-align: center;">明確</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="border: 1px solid black; height: 20px;"></td> </tr> </table> <p><u>モラルリスクを招くおそれ</u>    なし      あり</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 80px; height: 25px; margin-left: auto;"></div> <p style="margin-left: 40px;"><u>明確さ</u></p> <p style="margin-left: 100px;">明確      その他</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 80px; height: 25px; margin-left: auto;"></div> <p><u>保険金の限度額</u></p> <p style="margin-left: 40px;"><u>モラルリスクを招くおそれ</u>    なし      あり</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 80px; height: 50px; margin-left: auto;"></div>	<u>支払対象事由</u>	適正	その他		<u>支払対象範囲</u>	明確	その他	
<u>支払対象事由</u>	適正	その他							
<u>支払対象範囲</u>	明確	その他							

現行	改定案		
	<p>(10) 特別勘定の財産の運用に係る体制が適正(同条第6号)</p> <p>特別勘定を設けない      適正      その他      <input type="checkbox"/></p> <p>(11) 業務又は事務を委託する場合において、保険業に係る業務を的確、公正かつ効率的に遂行できる(同条第7号)</p> <p>事務等の委託を行わない      <input type="checkbox"/></p> <p>他商品一般の委託と同様      <input type="checkbox"/></p> <p>的確公正効率的に遂行できる      <input type="checkbox"/></p> <p>懸念あり      <input type="checkbox"/></p> <p>3. 算出方法書</p> <p>注・算出方法書に変更ない場合には記載不要。変更の場合は、</p> <table border="1" data-bbox="1182 938 2011 1268"> <tr> <td data-bbox="1182 981 1780 1268"> その変更項目について評価を記載する。  性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある  場合には、必要に応じ各1通とすることも可。  申請書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。 </td> <td data-bbox="1780 938 2011 1268"> 問題なし  懸念あり  不適切 </td> </tr> </table> <p>(複数通の場合) 変更項目      _____</p>	その変更項目について評価を記載する。 性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある 場合には、必要に応じ各1通とすることも可。 申請書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。	問題なし 懸念あり 不適切
その変更項目について評価を記載する。 性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある 場合には、必要に応じ各1通とすることも可。 申請書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。	問題なし 懸念あり 不適切		

現行	改定案
	<p><u>保険契約の種類</u>  <u>標準責任準備金対象契約</u>      <u>標準責任準備金対象外契約</u></p> <p style="text-align: right;"><u>理由</u>  <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 50px; margin: 5px auto;"></div></p> <p><u>毎年配当</u>      <u>無配当</u>      <u>その他の配当方式</u>  <u>変額</u>      <u>その他</u></p> <p><u>死亡・生存に対する給付</u>      <u>疾病に対する給付</u>  <u>年金</u>      <u>その他</u></p> <p><u>保険期間</u>  <u>1年以下</u>      <u>1年～5年</u>      <u>5年～10年</u>      <u>10年～20年</u>  <u>20年～30年</u>      <u>30年以上</u></p> <p><u>(1) 保険料及び責任準備金が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)</u>  <u>合理的妥当</u>      <u>その他</u></p> <p><u>保険料の計算基礎</u></p> <p><u>予定死亡率</u>      <u>標準生命表</u>      <u>その他</u>  <u>予定発生率</u>      <u>公的データ等</u>      <u>その他</u></p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 50px; margin: 5px auto;"></div>

現行	改定案
	<p><u>基礎データの補整</u></p> <p><u>標準生命表と同様</u> <input type="checkbox"/></p> <p><u>予定利率</u>      <u>標準利率</u>      <u>その他</u></p> <p><u>利率変動型商品の場合、利率設定根拠と運用対象資産、運用期間との整合性</u>      <u>あり</u>      <u>なし</u> <input type="checkbox"/></p> <p><u>予定事業費率</u></p> <p><u>設定方法</u>      <u>合理的</u>      <u>その他</u> <input type="checkbox"/></p> <p>   <u>新契約費(    % )</u></p> <p>   <u>維持費率(    % )</u></p> <p>   <u>集金費率(    % )</u></p> <p>   <u>その他</u></p> <p><u>類似商品との水準</u>      <u>同程度</u>      <u>その他</u></p> <p><u>引き下げる場合</u>      <u>対応する経費削減策</u>      <u>あり</u>      <u>なし</u></p> <p><u>その他の計算基礎率</u>      <u>なし</u>      <u>あり</u> (名称      )</p> <p><u>法令及び数理に基づいた保険料の計算</u>      <u>適当</u>      <u>その他</u></p> <p><u>責任準備金の計算基礎(保険料の計算基礎と異なる場合に記</u></p>

現行	改定案
	<p data-bbox="1160 288 1205 320">△)</p> <p data-bbox="1189 432 1771 512"> <u>予定死亡率</u>    <u>標準生命表</u>    <u>その他</u>  <u>予定発生率</u> </p> <div data-bbox="1839 376 2033 523" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 90px; margin-left: 100px;"></div> <p data-bbox="1189 628 1805 708"> <u>予定利率</u>    <u>標準利率</u>    <u>その他</u>  (    % ) </p> <div data-bbox="1850 571 2033 718" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 90px; margin-left: 100px;"></div> <p data-bbox="1189 724 1980 756"> <u>その他の計算基礎率</u>    <u>なし</u>    <u>あり</u> (名称    ) </p> <p data-bbox="1189 772 1980 852"> <u>法令及び数理に基づいた責任準備金の計算</u>    <u>適当</u>    <u>その他</u>  ( <u>健全性の確保</u>    <u>問題なし</u>    <u>その他</u> ) </p> <p data-bbox="1234 868 2024 948"> <u>責任準備金の積立方式</u>    <u>標準対象契約</u>    <u>標準</u>    <u>その他</u>  <u>標準対象外契約</u>    <u>平準純保</u>    <u>その他</u> </p> <p data-bbox="1189 1018 1406 1050"><u>割引等の設定</u></p> <p data-bbox="1267 1114 1832 1193"> <u>設定なし</u>    <u>数理上適当な設定</u>  <u>数理上の根拠弱い</u> </p> <div data-bbox="1839 1058 2033 1204" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 90px; margin-left: 100px;"></div> <p data-bbox="1189 1262 1518 1294"><u>計算の基礎等の信頼性</u></p> <p data-bbox="1323 1358 1771 1390"> <u>あり</u>    <u>根拠が弱い</u>    <u>なし</u> </p> <div data-bbox="1839 1302 2033 1396" style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin-left: 100px;"></div>

現行	改定案
	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"><input type="checkbox"/></div> <p><u>記載が確實か</u></p> <p><u>誤字誤記等</u>      なし      あり</p> <p><u>計算間違い</u>      なし      あり</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"><input type="checkbox"/></div> <p><u>(2) 保険料に関し、特定の者に対して不当に差別的な取扱いをするものではないこと(同号ロ)</u></p> <p><u>不当に差別的取扱い</u>    なし      あり</p> <p><u>契約相手による保険料等の適用上の相違</u></p> <p style="text-align: right;">なし      あり</p> <p><u>ある場合は相違点</u>    その理由・根拠</p> <p><u>(3) 契約者価額の計算が保険契約者にとって不当に不利益なものでないこと(規則第12条第1号)</u></p> <p><u>解約返戻金の水準</u></p> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">適当      その他</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"><input type="checkbox"/></div> <p><u>(4) 保険料以外の部分に関し、特定の者に対して不当な差別的取扱いをするものでないこと(規則第12条第2号)</u></p>

現行	改定案
<p style="text-align: right;">(別紙2)</p> <p>1. 認可申請内容評価表 _____</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(3) 届出商品の販売対象等</p> <p>(c) 届出内容</p> <p style="padding-left: 40px;">関係法令の改正に伴う形式的変更や単純な字句の修正等</p> <p style="padding-left: 40px;">他社の既存商品と実質的に同等の商品</p> <p style="padding-left: 40px;">その他</p> <p>2. 事業方法書・普通保険約款</p> <p>(1)～(8) (略)</p> <p>(9) 保険金の支払基準及び限度額が適正であること(同条第4号)</p> <p style="padding-left: 40px;">( 又は 行うの場合) 保険金の支払基準・限度額</p> <p style="padding-left: 80px;">適正      その他      <input type="checkbox"/></p> <p>(10)～(12) (略)</p> <p>(新設)</p>	<p style="text-align: center;">あり      なし</p> <p style="text-align: right;">(別紙4)</p> <p>1. 認可申請内容評価表(損害保険会社用) _____ 保険株式会社</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(3) 届出商品の販売対象等</p> <p>(c) 届出内容</p> <p style="padding-left: 40px;">関係法令の改正に伴う形式的変更や単純な字句の修正等</p> <p style="padding-left: 40px;">他社の既存商品と実質的に同等の商品</p> <p style="padding-left: 40px;">実質的に同等であることを示す参考資料の添付</p> <p style="padding-left: 80px;">_____ あり      なし</p> <p style="padding-left: 40px;">その他</p> <p>2. 事業方法書・普通保険約款</p> <p>(1)～(8) (略)</p> <p>(9) 保険金の支払基準及び限度額が適正であること(同条第4号)</p> <p style="padding-left: 40px;">( 又は 行う場合) 保険金の支払基準・限度額</p> <p style="padding-left: 80px;">適正      その他      <input type="checkbox"/></p> <p>(10)～(12) (略)</p> <p>(13) 規則第53条の書面の受領を示す署名又は押印を得る措置が明確に定められていること(同条第8号)</p> <p>本項無関係      要件に合致      その他 _____</p>

現行	改定案
	<p>規則第53条第1号～第4号への該当</p> <p>右のいずれでもない 第1号(給付金額の変動)該当 _____</p> <p>( の記載不要) 第2号(外国通貨表示)該当 _____</p> <p>(事業者向け専用のものを除く)</p> <p>第3号(予定解約率、解約返戻金なし) _____</p> <p>第4号(転換型) _____ <input type="checkbox"/></p> <p>特約自由等を採用 _____</p> <p>規則各号に示す内容を記載した書面の交付及びその受領の署名押印を得る措置の規定 _____ <input type="checkbox"/></p> <p>事業方法書上明確に記載 _____ その他 _____</p> <p>(14) 保険会社が契約内容の変更ができる保険契約の場合の要件(同条第9号)</p> <p>本項無関係 _____ 要件に合致 _____ その他 _____</p> <p>契約内容変更規定 _____ <input type="checkbox"/></p> <p>右のいずれでもない 変更規定 特約自由等 _____</p> <p>( の記載不要) あり _____ を採用 _____</p> <p>契約内容変更の要件、変更箇所、変更内容、契約者への通知の時期</p> <p>契約上明確に規定 _____ その他 _____ <input type="checkbox"/></p>

現行	改定案																						
<p>3.算出方法書</p> <p>(1) 算出方法書が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)</p> <p>純率</p> <table border="0"> <tr> <td>算定会参考純率</td> <td>自社固有データ実績</td> <td rowspan="3" style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>他の国内データ等実績</td> </tr> <tr> <td></td> <td>海外のデータ等実績</td> </tr> </table> <p>(新設)</p>	算定会参考純率	自社固有データ実績		その他	他の国内データ等実績		海外のデータ等実績	<p style="text-align: right;">変更の通知に対しての解除 <span style="float: right; border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px;"></span></p> <p style="text-align: center;">不利益なく解除できる      その他</p> <p>3.算出方法書</p> <p>(1) 算出方法が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)</p> <p>純率</p> <table border="0"> <tr> <td>算出機構参考純率</td> <td>自社固有データ実績</td> <td rowspan="3" style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>他の国内データ等実績</td> </tr> <tr> <td></td> <td>海外のデータ等実績</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(別紙5)</p> <p>商品の概要書(生命保険会社用)・・・A4版横書にて作成のうえ提出</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th style="width: 30%;">記載事項</th> <th>記載内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.趣旨</td> <td>当該商品を開発する必要性及びその必要性を客観的に示す資料を添付する(追随商品は特に必要としない)。</td> </tr> <tr> <td>3.仕組・特徴</td> <td>(1)モデル(図表) 責任準備金のラインを入れたもの。</td> </tr> </tbody> </table>	算出機構参考純率	自社固有データ実績		その他	他の国内データ等実績		海外のデータ等実績	記載事項	記載内容等	1.名称		2.趣旨	当該商品を開発する必要性及びその必要性を客観的に示す資料を添付する(追随商品は特に必要としない)。	3.仕組・特徴	(1)モデル(図表) 責任準備金のラインを入れたもの。
算定会参考純率	自社固有データ実績																						
その他	他の国内データ等実績																						
	海外のデータ等実績																						
算出機構参考純率	自社固有データ実績																						
その他	他の国内データ等実績																						
	海外のデータ等実績																						
記載事項	記載内容等																						
1.名称																							
2.趣旨	当該商品を開発する必要性及びその必要性を客観的に示す資料を添付する(追随商品は特に必要としない)。																						
3.仕組・特徴	(1)モデル(図表) 責任準備金のラインを入れたもの。																						

現行	改定案	
		<u>代表的年齢による保険料例を含む。</u> <u>(2)特徴</u>
	<u>4.保障内容</u>	<u>(1)保険金等の種類</u> <u>(2)支払事由</u> <u>(3)支払金額</u> <u>(4)免責事由</u> <u>約款上の文言を記載する。</u> <u>(5)その他</u>
	<u>5.保険期間等</u>	<u>(1)保険期間</u> <u>(2)保険料払込期間</u> <u>(3)契約年齢範囲</u>
	<u>6.保険金額制限</u>	<u>(1)同一被保険者限度</u> <u>(2)他保険金との通算限度</u> <u>既存の基準に通算しない場合、その理由。</u>
	<u>7.危険選択の方法及びその通算制限</u>	<u>(1)告知扱</u> <u>(2)面接士扱</u> <u>既存の基準に通算しない場合、その理由。</u> <u>(3)医師扱</u>
	<u>8.変更制度等</u>	<u>(1)減額、保険料払込期間変更等の保険期間中の変更制度</u> <u>(2)他保険加入等の保険期間満了後の変更制度</u> <u>(3)契約内容変更条項(規則第11条第9号に係るもの)の有無</u>

現行	改定案	
		(4) その他特段の制限等
	9. 付加範囲	(1) 付加可能特約(特約の場合は主契約) (2) 特約の場合、中途付加の可否 制限をかけている場合はその理由(特に特約の場合に付加できる主契約を制限している理由)
	10. 保険料払込方法	(1) 経路 (2) 回数
	11. 販売方法	
	12. 特別勘定運用体制	組織図、人員を添付する。
	13. その他	(1) 当該商品の申請に併せて、従来の約款規定、事業方法書上の基準等を変更している場合はその内容、理由及び保険業法上の審査基準等に照らし検討した内容。 (2) 新旧対比表(特に約款)の旧の部分については、当該会社の新旧にこだわらず、他社例等参考となるものを記載する。 (3) 定型化された簡易なものあるいは他社の既存の保険商品と実質的に同等の内容を有するものと判断される場合は、その旨記載する。

現行	改定案				
(新設)	<p style="text-align: right;">(別紙6)</p> <p>数理事項についての概要書(生命保険会社用).....A4版横書にて作成のうえ提出</p> <table border="1" data-bbox="1176 472 2029 1390"> <thead> <tr> <th data-bbox="1176 472 1429 520">記載事項</th> <th data-bbox="1429 472 2029 520">記載内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1176 520 1429 1390">1. 保険料の計算の方法に関する事項</td> <td data-bbox="1429 520 2029 1390">           (1)計算基礎率一覧表(既存商品との比較を含む)  <u>予定発生率等</u>            (i)予定発生率            給付事由と発生率との関係            発生率作成フローチャート(基礎データの概要を含む)            給付内容が類似している既存発生率との相違点            ( )保険料免除のための予定率            保険料払込免除事由との関係            新規作成の場合、予定率作成のフローチャート  <u>予定利率</u>            設定根拠(幅認可の場合、実際の届出利率)  <u>予定事業費率</u>            ( )新契約費率            ( )維持費率            ( )集金費率            既存予定事業費率からの修正方法(算定根拠)            (2)保険料の計算方法         </td> </tr> </tbody> </table>	記載事項	記載内容等	1. 保険料の計算の方法に関する事項	(1)計算基礎率一覧表(既存商品との比較を含む) <u>予定発生率等</u> (i)予定発生率 給付事由と発生率との関係 発生率作成フローチャート(基礎データの概要を含む) 給付内容が類似している既存発生率との相違点 ( )保険料免除のための予定率 保険料払込免除事由との関係 新規作成の場合、予定率作成のフローチャート <u>予定利率</u> 設定根拠(幅認可の場合、実際の届出利率) <u>予定事業費率</u> ( )新契約費率 ( )維持費率 ( )集金費率 既存予定事業費率からの修正方法(算定根拠) (2)保険料の計算方法
記載事項	記載内容等				
1. 保険料の計算の方法に関する事項	(1)計算基礎率一覧表(既存商品との比較を含む) <u>予定発生率等</u> (i)予定発生率 給付事由と発生率との関係 発生率作成フローチャート(基礎データの概要を含む) 給付内容が類似している既存発生率との相違点 ( )保険料免除のための予定率 保険料払込免除事由との関係 新規作成の場合、予定率作成のフローチャート <u>予定利率</u> 設定根拠(幅認可の場合、実際の届出利率) <u>予定事業費率</u> ( )新契約費率 ( )維持費率 ( )集金費率 既存予定事業費率からの修正方法(算定根拠) (2)保険料の計算方法				

現行	改定案	
	<p>2. 責任準備金の計算の方法に関する事項</p>	<p>営業保険料の計算式及びその意味</p> <p>標準責任準備金対象契約であるか否か、またその理由</p> <p>(1)保険料積立金の計算基礎</p> <p>    <u>    </u> 予定発生率</p> <p>保険料計算基礎と同じか否か、異なる場合はその理由</p> <p>    <u>    </u> 予定利率</p> <p>保険料計算基礎と同じか否か、異なる場合はその理由</p> <p>(2)保険料積立金の計算方法</p> <p>保険料積立金の積立方法(平準純保険料式、5年チルメル式等)</p> <p>特別条件(特別保険料領収法)を付した場合の保険料積立金への反映方法</p> <p>危険準備金の積立基準及び限度を新規設定する場合、その計算式及び根拠</p>
	<p>3. 契約者価額の計算の方法及びその基礎に関する事項</p>	<p>(1)契約者価額の計算基礎</p> <p>    <u>    </u> 予定発生率</p> <p>保険料計算基礎と同じか否か、異なる場合はその理由</p> <p>    <u>    </u> 予定利率</p> <p>保険料計算基礎と同じか否か、異なる場合はその</p>

現行	改定案	
		理由 (2)契約者価額の計算方法 <u>解約返戻金</u> <u>解約返戻金の計算方法</u>
記載事項	記載内容等	
4. <u>社員配当準備金</u> 又は <u>契約者配当準備金及び剰余金の分配又は契約者配当の計算方法に関する事項</u>		
5. <u>未収保険料の計算に関する事項</u>		
6. <u>保険金額、保険の種類又は保険期間を変更する場合における計算の方法に関する事項</u>		
7. <u>その他保険数理に関して必要な事項</u>	上記以外に特筆すべき事項があれば記載する。	

現行	改定案																
(新設)	(別紙7) 商品の概要書(損害保険会社用)・・・A4版横書にて作成のうえ提出																
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th data-bbox="1137 427 1402 475">記載事項</th> <th data-bbox="1402 427 2029 475">記載内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1137 475 1402 523">1. 名称</td> <td data-bbox="1402 475 2029 523"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 523 1402 571">2. 趣旨</td> <td data-bbox="1402 523 2029 571"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 571 1402 868">3. 商品内容</td> <td data-bbox="1402 571 2029 868"> <u>商品内容</u>  <u>適用条件</u>  <u>保険事故</u>  <u>被保険者</u>  <u>支払保険金</u>  <u>保険金の請求</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 868 1402 916">4. 先行社</td> <td data-bbox="1402 868 2029 916"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 916 1402 963">5. 保険期間</td> <td data-bbox="1402 916 2029 963"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 963 1402 1011">6. 保険料払込方法</td> <td data-bbox="1402 963 2029 1011"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 1011 1402 1114">7. 料率</td> <td data-bbox="1402 1011 2029 1114"></td> </tr> </tbody> </table>	記載事項	記載内容等	1. 名称		2. 趣旨		3. 商品内容	<u>商品内容</u> <u>適用条件</u> <u>保険事故</u> <u>被保険者</u> <u>支払保険金</u> <u>保険金の請求</u>	4. 先行社		5. 保険期間		6. 保険料払込方法		7. 料率	
	記載事項	記載内容等															
	1. 名称																
	2. 趣旨																
	3. 商品内容	<u>商品内容</u> <u>適用条件</u> <u>保険事故</u> <u>被保険者</u> <u>支払保険金</u> <u>保険金の請求</u>															
	4. 先行社																
	5. 保険期間																
6. 保険料払込方法																	
7. 料率																	